

平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市桜丘児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター桜丘会館管理運営委員会 会長 仲戸川 奨
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
桜丘	48	4,470	1,266	201	5,985	20	307

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新1年生を迎える会	4/12	25人
子どもの日制作（缶バッチ作り）	4/25～28	26人
母の日のプレゼント制作（フェルトで作るポプリサッシュ）	5/2～5	25人
父の日のプレゼント制作（ハンドタオルで作る子犬）	6/13～17	26人
七夕飾り制作（七夕飾り作りと飾り付け）	7/1～5	延べ20人
安心安全こども映画会とゲームランド	7/16	67人
夏休み工作月間（児童館作品展に向けて）	8月	延べ75人
プラバン作り	9/19～22	延べ66人
クリスマス会（コミセンと共催）	12/3	49人
正月飾り制作（色画用紙で作る門松）	12/29～24	13人
豆まき	2/3	20人
おひな様飾り制作	2/21～25	14人
年度末お楽しみ大会	3/30	72人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,400,000
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	211,454
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,611,454

収支決算	28,546
------	--------

※収支差額 28,546 円は平成30年度特別会計に繰り入れます。

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成30年3月に利用者アンケートを実施し、平成29年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 利用者アンケートにおける「スタッフの対応」については、「よい」～「ふつう」と回答する回答者の割合が100%と高水準である点を高く評価します。 アンケートの回収率についても、前年度同様100.0%であり、継続して高水準を維持していることを高く評価します。今後も利用者の意見を聴取し運営の参考としてください。 生活指導に力を入れ、言葉遣いの指導や挨拶の習慣など継続的に児童に働きかけることで、改善や習慣化がされている点を評価します。
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に中学生ボランティアの協力を得る事で、異学年交流の機会となっている点や、ボランティアの活動を通して児童の主体性を育む取り組みは高く評価します。 コミセンまつりでの「天狗の一本下駄作り」等の伝承工作は、児童に日本の伝統文化を学ぶ機会を与えており、豊かな情操を育てるための取り組みとして高く評価します。 自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。 5月から10月にかけては、ゴーヤのエコカーテンと称して児童と共に土作りから収穫まで行い、事業を通して児童の情操育成と環境の向上に努めている点を評価します。
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。